

Rotary 鈴鹿西ロータリークラブ会報

所属： 国際ロータリー第 2630 地区 鈴鹿・亀山グループ；
創立： 1985 年 3 月 27 日； RI 認証： 1985 年 6 月 3 日(No. 1665)；
事務所： 〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3F；
電話： 059-383-7077； FAX： 059-383-8501；
E-Mail： info@rotary-suzuka-west.org； http://www.rotary-suzuka-west.org/
例会場： 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール； 例会日： 火曜日； 例会食事： 12: 00； 例会： 12: 30-13: 30；



イマジン
ロータリー

2023 年 1 月 31 日(火)第 1706 回例会

例会場：鈴鹿商工会議所 4F 大ホール

開始：12: 30 終了：13: 30

例会進行：森 喜代造 副 S A A

点鐘：会長 藤野恵子

ソング：それこそローター

ソングリーダー：服部高宣会員

ゲスト：第 2630 地区職業奉仕委員会
委員長 原尾 勝様

が始まりました。歴史書によれば頭もよく、運もよく、健康オタクでもあり、平均寿命 40 歳の戦国時代を生き残り、66 歳で子どもができ、75 歳で大往生と実に長生きをした人でありました。

75 歳までで生きるにはそれなりに健康にも気を配っていたといわれます。食事はしかりですが、医者信用せず自分で薬を研究していたということです。今でも買える薬があるということです。それを少し紹介したいと思います。家康は、玄人はだしの薬学の知識を持っていて、中国の薬学書である「本草綱目」を熟読していたそうです。

実はいまも家康が常備した薬が購入できます。

「海狗腎」(かいくじん)は滋養強壮剤の「オトビン」の成分として利用されています。腎臓や泌尿器などの機能を高めて、頻尿をはじめとした尿トラブルに効果がある「八味地黄丸」。胃もたれや消化不良などを解消する「六和湯」(ろくわとう)。「紫雪」(しせつ)は、解熱剤として使用されて、脚気や腹痛などにも効果があるとされる漢方薬です。お酒との付き合い方も健康を突き詰めた家康らしさがあります。この時代お酒は百薬の長とされましたが、禅宗のお坊さんのライフスタイルを参考にして絶対に大酒は飲まなかったそうです。

家康は医師が処方した薬を信用せず自分で調合

会長挨拶

藤野恵子 会長



皆さんこんにちは。10 年に一度の最強寒波も去り、もうすぐ立春です。梅のたよりを心待ちにしています。

本日は、地区職業奉仕委員長の原尾様をお招きして、「平和と職業奉仕」と題して裏千家 千玄室大宗匠の講演にも触れて卓話をしていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

1 月より NHK の大河ドラマで「どうする家康」

した薬ばかりを口にしていたとされます。よほど薬学や医学の知識に自信があったのでしょうか。多分暗殺を警戒してのことだと考えるのが自然ではと思います。最先端だった中国の医学書をたくさん輸入し、贅を凝らした道具で日々薬の調合に没頭し、日々の悩みから離れ、ストレスから解放される瞬間だったのだと思います。それが健康と長寿の秘訣だったのかもしれないと思います。

皆さんも、くれぐれもストレスをためないで健康やかに日々お過ごしください。

幹事報告

江藤隆仁 幹事



当クラブ例会変更のお知らせ

*2月14日(火) 休会

1. 鈴鹿・亀山グループ各ロータリークラブ例会変更のお知らせ

鈴鹿シティRC：2月15日(水)

会場都合のため白子ストーリーアホテル

鈴鹿ベイRC：2月2日(木) 休会

2月16日(木)会場都合の為「わがや」

2月23日(木)法定休日

亀山RC：2月 6日(月) 送別例会のため「さと」

2月13日(月)・20日(月)・27日(月)

会場都合のためロータリー事務所

(短縮例会)

2. 2022-23 年度上半期ニコニコボックスの領収書をトレイに配布してあります。ご確認ください。
3. (公財)ロータリー日本財団より、確定申告用寄附金領収証が届きましたので配布させて頂いております。原則、再発行はできませんので確定申告時まで大切に保管願います。
4. (株)クマヒラ・ホールディングス様より「抜萃のつゞり その82」をご寄贈いただきましたので配布してございます。
5. 本日例会終了後、事務局において第10回理事・役員会を開催致します。

出席報告

岩崎 透 出席委員

正会員 28 名中 13 名出席。出席率：59.09%

ニコニコボックス報告

岸本春雄 親睦・家族委員

敬称略・順不同

藤野恵子：原尾地区職業委員長様、本日卓話
よろしくお願ひいたします。

江藤隆仁：原尾様、本日は宜しくお願ひします。

田中洋二：この寒さの中、皆様ご苦勞様です。

野間芳実：原尾勝様、遠方より来て頂き有難うございます。本日は宜しくお願ひ致します。

服部高宣：原尾地区職業奉仕委員長ようこそお越し頂きました。本日はよろしくお願ひ致します。

森 喜代造：委員長の原尾様、本日の卓話よろしくお祈いします。

沖 俊成：地区職業奉仕委員長 原尾 勝様、本日はありがとうございます。

岩崎 透：原尾 勝委員長様、宜しくお祈い致します。

本日のプログラム

「平和と職業奉仕」

**国際ロータリー第 2630 地区職業奉仕委員会
委員長 原尾 勝 様**



Rotary 2023 (令和5) 年 1月31日 (火) (高橋G.年度)

鈴鹿西ロータリークラブ 御中

平和 と 職業奉仕
(千玄室大宗匠の平和への思いとロータリー)

国際ロータリー第2630地区
職業奉仕委員会
委員長 **原尾 勝**
(岐阜北RC)

令和4年3月25日 (金) 於：航空自衛隊岐阜基地 (岐阜県各務原市)

国際ロータリー第2630地区
職業奉仕特別大講演会
「みんな一緒 平和を」
航空自衛隊岐阜基地で現役パイロットに思いを伝える

日本・国連親善大使
国際ロータリー元理事・裏千家15代前家元・元特攻隊員
千玄室 大宗匠
(京都ロータリークラブ)

裏千家第15代・前家元 **千玄室 大宗匠**

【プロフィール】
1923年 (T12) 年 京都生
文学博士
S39年千利休居士**15代家元**を継承 (41歳)
裏千家今日庵庵主として**宗室**を襲名
H14年嫡男に家元を上譲座し**千玄室大宗匠**に改名
「**一碗からピースフルネス**」の理念を提唱し国際的な茶道文化の浸透と世界平和を願い、各国を歴訪
現在：外務省参与、ユネスコ親善大使、
(財)日本国際連合協会会長、(社)日本馬術連盟会長
京都大学大学院特任教授 他多数
紫綬褒章、藍綬褒章、文化功労者国家顕彰、文化勲章 他多数



裏千家第15代・前家元 **千玄室 大宗匠**

【ロータリー歴】
1954 (S29) 31歳 京都南ロータリークラブ創設につきチャーターメンバーとして入会
1965.7 京都ロータリークラブへ移籍
1972-73 京都ロータリークラブ会長
1975-76 国際ロータリー第2650地区ガバナー
1975-81 ロータリー-日韓親善委員長
1983-85 国際ロータリー-会長諮問委員
1998-90 (H10-12) 国際ロータリー-理事
1992-96 ポリオ撲滅委員会国内委員長
2005 国際ロータリー-栄誉賞受賞 (Rotary100周年で)
2010-12 公益財団法人ロータリー-日本財団会長
2012-現在 公益財団法人ロータリー-日本財団理事長
2021 日本のロータリー-100周年を祝う委員長



千利休の先祖
今の群馬県の里見家
北条氏に滅ばされ、足利義政 に仕える
相阿弥、能阿弥 という **阿弥**がつく文化補佐官
千阿弥という飾り付けをする仕事や御蔵番をしていた
足利家が滅び、子と共に大阪・堺へ逃れる

当時、堺は、**天領**であり、自由貿易で栄えており、町衆が大きな力を持っていた。これを**納屋衆**といった。
堺は、中国や南方との交易で潤っていた。
ここで生まれた**利休**は、商人には向かないと思ったのでしょうか、京へ行きます。

千玄室 大宗匠

- ・茶家であり武家であった事から『**文武両道の精神**』を鍛えられた
- ・8歳頃から馬に乗り、中学の頃は、軍事訓練、兎に角身体を鍛える
- ・中学の先生から**満蒙开拓少年団**に行くとか、**予科練**とか**少年兵**になって陸軍や海軍に行くのも良いぞ と言われた
- ・文系の学生18歳以上は、**全員徴兵検査**を受ける。これは**義務**である
- ・大学1年生の時、たまたま大学の掲示板に海軍の訓練生という水上機班や陸上機の募集 (大津の琵琶湖にて) ♪ 水上機をやってみようと呼募 ♪ 合格 (関西の大学から20名が選抜)
- ・水上機の訓練♪カッターの訓練、手旗、通信、飛行作業等習った。水練は特に大変であった
- ・土浦の海軍航空隊に入隊♪選抜された優秀な学生ばかり♪試験に次ぐ試験で落ちると海兵団に戻り水兵に ♪ 合格者は、**士官候補生**になる

- ・徳島の海軍航空隊にて特別攻撃 (特攻) の命が下る♪搭乗員200名程⇒特攻隊に志願するか紙に書いて出す (否・希望・熱望) ♪ **神風特別攻撃隊**♪**待機命令**
- ・鹿屋海軍基地 (S20.5.19) ♪ここでもお茶が飲める茶箱のセット (旅筆筒)でお茶を点てて飲んで貰った。

福岡出身で京都帝国大学出の少尉が (裏千家の家の前を通学していた) 『千ちゃん、頼みがあるんや、俺、生きて無事帰って来たら千ちゃん家の本格的な茶室で本マモンのお茶を飲ましてや』 ♪これを聞いて、『**俺達は帰れないんだ**』と思った時、『もう胸の中が**張り裂けそう**で...』今でも声が聞こえてきます。
♪彼は、それから一週間後に出撃して逝きました。

『帝国海軍士官としてみんな、
誇りを持って死んでくれ』
そんな訓示ばかりです

•君達は、『死にに来てくれたんだ、死にもの狂いでやれ』
一年半掛かる処を10ヶ月でやれ！ 朝から夜まで飛行機詰め

•当時の整備員は、凄かった！ あんなオンボロ飛行機を飛ばすようにするんだから・・・

•南方戦線の硫黄島、フィリピン等は、凄かった。
随分戦死しました。

•ビルマ戦線では、挟み撃ちにあつて飢餓戦線になり、
みんな倒れていった。一中隊で精々3人位しか
残らなかった。
⇒ 私の教え子の一人がそうであった

•北方はへ行った者は、みんなソ連の捕虜になり強制
労働です。
5年経って生きて帰って来た者は、皆幽霊みたいでした。
⇒ あの国は、酷い。

⇒ 世界で唯一の被爆国である日本がウクライナの事を
『他山と思つてはいけない。皆で助け合わなくは』
と提唱された。

この戦争はいったい何だったのか？
戦後、77年間、
『私はじくじたる思いで
生きてきました』
皆の顔が浮かびます。
私の背後には、特攻で戦死した人がいます。
戦友たちは『自分が死ぬことで国が救われる』という
気持ちで飛び立って逝きました。

421柱、その連中が
平和ボケしている今の日本を見たらどう思うか。
そのことを考えると本当に申し訳ない気持ちになります。

毎年靖国神社で陸・海軍の戦没者慰霊祭があります。
私は、生き残りとして毎年参列します。

このような事にならないために
ロータリーでいう（超我の）《奉仕》の精神が必要です
「Service above Self」
自分を乗り越えた奉仕の精神が必要

浦田直前ガバナーの地区方針
『つねに超我の奉仕（Service above Self）を胸に』
↓
『まずは自分のことよりも世のために役立つ事をしましょう』

これこそが ロータリーの目的（綱領）である『奉仕の理想（理念）』

「奉仕の理想(理念)」とは、

- 1、超我の奉仕 「Service Above Self」 (第1のモットー)
- 2、最も良く奉仕する者、最も多く報いられる (第2のモットー)
「He (One) Profits Most Who Serves Best」
- 3、他者への思いやり 「Thoughtfulness of Others」
- 4、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人に
しなさい「Most of All Treating Others as One Would Like to Be Treated」
(聖書「マタイによる福音書7章12節」の「黄金律」)

すなわち
「他人のために尽くすことが
自らの幸せであり・喜びである」

という 他人に奉仕すること自体を目的とする「利他主義」の思想である
これがロータリーの考えであり、「奉仕の理想（理念）」である

決議 23 – 34
1923 (T12) 年、全米ロータリークラブ連合会セントルイス大会で
上程された第34号議案である。
第1項
•ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは、
利己的な欲求と義務およびこれに伴う
他人のために奉仕したいという感情とのあいだに
常に存在する矛盾を和らげようとするものである。
この哲学は、「超我の奉仕」の哲学であり、
「最も良く奉仕する者最も多く報いられる」という
実践倫理の原理に基づくものである。

⇒ 1970(S45)年頃から3Hプログラム、ポリオプログラム等
の人道奉仕を団体奉仕として進展させるために、クラブの奉仕
の自治権や個人の人格向上を理念とする決議23-34は、
その進捗を阻むものと考えられ、再三規定審議会に
廃止案が上程された。

⇒ これを憂いだ **千宗室RI理事**をはじめ、
日本の歴代RI理事の「**闘争**」と称した多大な努力
によって撤廃を免れてきた。

⇒ 2010(H22)年の規定審議会において**周知な準備**を行い
日本より上程された
「**決議23-34の第一項を奉仕の哲学の定義とする**」
との決議案が**ピチャイ・ラタクル元RI会長**の応援演説を得て
絶対多数で採決された。

決議 23 - 34
第1項
◎ロータリーは、基本的には、一つの**人生哲学**であり、それは、
利己的な欲求と義務 およびこれに伴う
他人のために奉仕したい という感情とのあいだに
常に存在する**矛盾**を和らげようとするものである。
この哲学は、「**超我的奉仕**」の哲学であり、
「**最も良く奉仕する者最も多く報られる**」という
実践倫理の原理に基づくものである。

「奉仕の理想」を実践する **職業奉仕とは？**
1911(M44)年に Arthur Frederick Sheldon が語った「**奉仕の概念**」
我々ロータリアン個人が
「**事業を行うとき、それが社会の人々を
幸せにすることであらねばならない**」
と語り、これが今、我々が「**職業奉仕**」とよんでいる原点
である

この**職業奉仕 Vocational Service** という考えは
大宗匠は、ロータリーでは、**職業の事をVocational**つまり**天職**、
天から与えられた**職業**である。私は**茶家としての天命**を受けている
ボランティア活動や寄付だけを目的とする
一般の奉仕団体とは全く違う「**ロータリー独自**」のものであり
我々ロータリアンすべての**心構え**であり
ロータリーの**基礎的な理念**となっている
これが「**職業奉仕**」である

ロータリーの本質
他の人のために生き、世話をし、奉仕することで
誰かの人生を豊かにすること、それは、
自分の人生の最高の生き方である
「**誰かのために生きてこそ、人生には価値がある**」
このロータリーの理念が世界の人々を幸せする ⇒ 戦争は起こらない

まとめ
職業奉仕の理念を基礎とする**ロータリー理念**は、
◎人生において**人としてあるべき姿**を導いてくれるもの
◎社長としてあるべき姿 (**王道**) の一つを学ぶことが出来るもの
◎我々ロータリアンは、
例会に出席して**親睦**を深め、**職業奉仕**を学び、
自己を**研鑽**し、**倫理**を高める
⇒ これが日本のロータリーの**伝統的文化**である

◎我々ロータリアンは、
奉仕の理念 (理想)を実践する人、すなわち
自分でなく**他者への思いやりの心**を持って
他者への最善のサービスを行い
職業奉仕の理念 (社会の人々を**幸せ**にすること) を
実践する人でなければならない

◎我々ロータリアンは、あらゆる生活
(個人生活・職業生活・社会生活等)において
四つのテストを自省し、
奉仕の理念 (理想)を**実践**する人である
⇒ それが「**社会**の**世界**の**平和**につながる途」
である





慰霊碑前での献茶 II
(航空自衛隊岐阜基地)



千玄室大宗匠特別大講演
『みんな一緒 平和を』



講演風景 (於：講堂内)



機上の千玄室大宗匠 (航空自衛隊岐阜基地にて)



掛け分け桜花文茶碗

千玄室大宗匠へ進呈

三重県無形文化財
加賀 瑞山 作

国際ロータリー第2630地区
パストガバナー 加賀 修
(桑名西RC)

31

鈴鹿西ロータリークラブの皆様へ



御静聴、有難う御座いました

令和5年 1月31日 (火)
国際ロータリー第2630地区
職業奉仕委員会
委員長 原尾 勝
(岐阜北RC)

32



会報発行担当：服部高宣